

**(株)常陽銀行から2,000部寄贈
「いばらきっ子郷土検定問題集」の贈呈式が行われました。**

(株)常陽銀行から県内各中学校等へ「いばらきっ子郷土検定問題集」を寄贈していただくことになり、下記のとおり贈呈式が行われましたので、ぜひ貴紙（面）にて御紹介ください。

記

1 いばらきっ子郷土検定問題集及び寄贈の趣旨等について

- ・楽しみながら本県の伝統や文化等を学ぶことにより、子どもたちの郷土への愛着や誇りを育むことをねらいとして、「いばらきっ子郷土検定問題集」を各中学校等へ寄贈する。
- ・この問題集は、昨年11月に実施した「第10回いばらきっ子郷土検定」の市町村大会で使用した県問題及び全市町村の問題並びに解説を(株)常陽銀行が印刷して冊子にまとめたもの。
- ・県内全中学校、中等教育学校、特別支援学校（中等部）、高等学校、計398校1,865部、44市町村等へ計2,000部寄贈。
- ・今回の寄贈は10回目となる。

2 贈呈式について

(1) 日時・場所

- 日時 令和5年8月24日（木） 14時00分から14時30分（30分間）
- 場所 教育長室（県庁舎22階）

(2) 寄贈者

- 株式会社常陽銀行 常務執行役員 こまつざきこういち 小松崎光一 様
- " 県庁支店長 やまぐち てつや 山口 哲也 様

(3) 県側出席者

- 教育長 森作 宜民

※ 贈呈式の写真、コメントは、別添のとおり

【本資料についての問合せ先】

教育庁生涯学習課学習支援G 須藤 TEL(029)301-5322

別添 贈呈式でのコメント

(1) 小松崎常務執行役員挨拶（要旨）

昨年度の県大会では、代表校の生徒さんによる白熱した戦いを拝見し、未来の茨城県を担う子供たちの今後の成長がますます楽しみになりました。同時に「いばらきっ子郷土検定事業」が、子供たちにとって郷土愛を醸成する大変良い機会となっていることを実感いたしました。

本日寄贈させていただくこの問題集は、茨城県内のすべての中学校および高等学校等に行き渡るよう2,000冊を用意いたしましたので、郷土について学ぶ教材としてご活用いただければ幸いです。

(2) 森作教育長謝辞（要旨）

この度は「いばらきっ子郷土検定問題集」を茨城県内のすべての中学校、特別支援学校、高等学校等に御寄贈いただきまして大変ありがとうございます。

この問題集は、子どもたちが、市町村大会や県大会に向けて学ぶことができる大変有効な冊子となっております。大会開始当初から問題集を作成、また御寄贈いただいておりますことに、あらためて感謝申し上げます。

今後も、この問題集を通して、茨城をもっとよく知り、茨城を見つめなおし、茨城に愛着と誇りをもって自立していく、そういった子どもたちを育てていきたいと思っております。